

なかつか 亮



ついに実現 2008年度品川区予算案発表に思わず「よしっ！」

無料妊婦健診が2回→14回へ拡大

保育料値上げ4年連続中止と合わせ

保育園保育料2子目半額、3子目9割減

認証保育園保育料へ1～4万円助成等



「本当ですか」と喜びの声
1月31日午後3時より区議会第2委員会室にて、今年4月からの08年度予算案が説明されました。担当課長より予算が説明され、住民署名や共産党の運動が、予算案に反映されるたびに「おっ」「よしっ」と喜びました。

今日は、うれしい報告です。ついに、子育て支援、福祉充実、防災対策で、住民の切実な願いが品川区08年度予算案に盛り込まれました。私は、予算説明の際、思わず「よしっ！」と声を出してしまっただけです。長い間の署名やアンケート、共産党の運動が実現の力に。署名等、ご協力ありがとうございました。

私は、さっそく署名に協力して頂いた方に電話で報告。

「本当ですか。署名つて力になるんですね」と話していました。

子育て、福祉、防災対策が前進

前進した主な事業を紹介します。
(詳しい内容や実施時期等は後ほど。すぐに知りたい方は電話を)

○子育て支援

■現在2回の無料妊婦健診が14回へ拡大
■認可保育園の保育料値上げ中止(4年連続)。さらに2子目の保育料は半額、

3子目は9割減額。

■認証保育園保育料へ所得に応じ1～4万円の助成

○福祉、防災対策

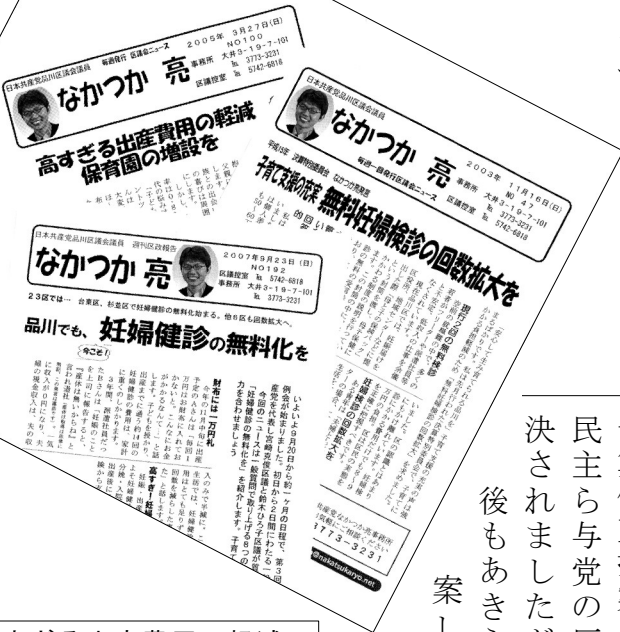
■福祉タクシー券の対象に視覚障害2級へ拡大
■住宅耐震助成の対象が木造住宅と共にマンションへ拡大。

■高齢者、障害者、低所得者を対象に家具転倒防止取り付け助成(2万円限度)重ねて、署名への取り組みありがとうございました。

02年から繰り返し提案

高すぎる出産費用は子育て世代の、頭の痛い問題。約14回の妊婦健診費用は約10万円。分娩費用を合わせると60万円。出産後に医療保険から35万円が支給されますが、自己負担は数十万円にのぼります。

共産党は02年11月から繰り返し出産・分娩費用の軽減に向け、妊婦健診の無料化や分娩費用を軽減する出産祝い金制度を区長に提案。06年には財源を示し、子育て支援や福祉充実等を盛り込んだ予算修正案を提出し他党に賛同を求めました。予算修正提案は自、公、民主ら与党の反対で否決されましたが、その後もあきらめず提案し続けました。



「高すぎる出産費用の軽減」「妊婦健診の無料化を」とニュースをつくり配布。署名もたくさん集まりました。

お母さんら、声挙げる

昨年の11月、新日本婦人の会を中心に署名運動も始まり、「署名を集めるなんてはじめて」と語る若いお母さんも一生懸命、署名に奮闘。公費負担で妊婦健診の無料化を求める署名は627筆に達し区議会に提出。共産党は「ぜひ実現を」と請願採択を主張しました。

しかし自民党区議は「公費負担で全額無料化は困難」、公明党区議は「願意に沿いがたい」、民主党区議は「賛成できない」などと反対。自・公・民主・無所属らは子育て支援に背を向けました。（議事録全文は品川区議会HP参照）

与党の反対押しつけ ついに実現!

ついに、08年度予算案に無料任務健診の拡



税金は福祉・くらしを一番に
みんなに優しいまちづくり

- ①非正規社員の正社員化を推進
- ②保育園増設、妊婦健診・出産費用軽減
- ③特養ホーム、区営住宅の増設
- ④高齢者の医療無料制度の復活
- ⑤学校選択制やゆめ30人学級実現
- ⑥政務調査費の不正使用は言語道断 税金の不正・ムダを止めさせます

私は憲法9条守ります

「区議会報告」を177号発行。今後も続けます。

大が盛りこまれ、実現に向けた綱引きが決着。実現の力は、「オール与党」の反対にも負けず、粘り強く、子育て支援の充実を求め続けた区民の運動と共産党の論戦です。5年越しの運動がついに実を結びました。

今後とも住民と共に、福祉・暮らし最優先の品川区政に切り替えさせるためがんばります。

なかつか亮

来月の『気軽な町の無料法律相談会』

2月22日(金) 午後6時～8時
会場：日本共産党なかつか亮事務所
弁護士と一緒に相談会を行います。

生活のこと法律のこと、お気軽にご相談ください。

昨年春の区議選「選挙広報」。「②妊婦健診・出産費用軽減」を公約に掲げて奮闘しました。特養ホームの建設も合わせ、一步一步前進し始めました。